

# ダイワ欧州輸出関連株ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

## 運用報告書 (全体版) 第8期

(決算日 2019年5月27日)

(作成対象期間 2018年11月28日~2019年5月27日)

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	約5年間(2015年6月1日~2020年5月27日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)および店頭登録(登録予定を含みます。)(以下「欧州の取引所上場等」といいます。)の株式等(以下「欧州の株式等」といいます。) ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券(不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。)を含みます。
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの実質株式組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5664>

<5665>

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式組入比率	株式先物率 比	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
4期末(2017年5月29日)	円 10,073	円 0	% 17.9	10,421	% 16.5	% 97.3	% -	百万円 603
5期末(2017年11月27日)	9,954	0	△ 1.2	10,403	△ 0.2	97.6	-	455
6期末(2018年5月28日)	10,227	50	3.2	10,761	3.4	96.8	-	342
7期末(2018年11月27日)	9,063	0	△11.4	10,012	△ 7.0	96.8	-	148
8期末(2019年5月27日)	9,569	0	5.6	10,744	7.3	95.5	-	148

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

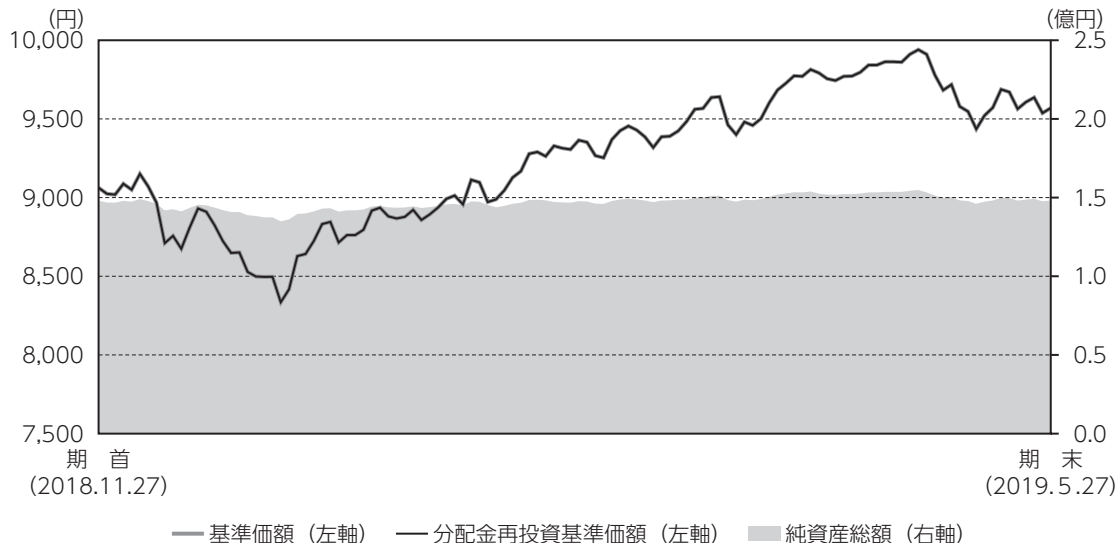
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,063円

期末：9,569円（分配金0円）

騰落率：5.6%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。米国の利上げ休止観測や米中通商協議の進展への期待、ECB（欧州中央銀行）による金融緩和縮小路線の見直し期待などを背景に、欧州株式市況が上昇したことが主なプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2018年11月27日	9,063	% -	10,012	% -	% 96.8	% -
11月末	9,088	0.3	10,006	△ 0.1	97.3	-
12月末	8,335	△8.0	9,215	△ 8.0	94.8	-
2019年 1 月末	8,937	△1.4	10,012	△ 0.0	95.2	-
2 月末	9,267	2.3	10,435	4.2	98.3	-
3 月末	9,502	4.8	10,597	5.8	94.0	-
4 月末	9,911	9.4	11,034	10.2	94.6	-
(期末) 2019年 5 月27日	9,569	5.6	10,744	7.3	95.5	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018.11.28~2019.5.27)

### ■ 欧州株式市況

欧州株式市況は上昇しました。

欧州株式市況は、当作成期首より、中国大手通信機器メーカー幹部がカナダで拘束されたことを受けて米中関係悪化への懸念が高まったことや、欧州の景気減速が懸念されたことから、下落して始まりました。2019年1月は、米国の利上げ休止観測や米中通商協議の進展への期待などから上昇しました。2月は、米中通商協議の進展期待やECB（欧州中央銀行）による金融緩和縮小路線の見直し期待などを背景に、堅調に推移しました。3月から4月にかけては、英国のEU（欧州連合）離脱期限の延長などを好感し、上昇基調となりました。当作成期末にかけては、米中通商協議の先行き不透明感や英国のEU離脱を巡る懸念から下落しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■ 当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

### ■ ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

インフレ率が低位にとどまり世界的な景気回復が続く中、グローバル市場で強い競争力を持つ欧州企業にとって収益機会は拡大していると考えています。企業によるさまざまな投資の増加や、ユーロ安の進展もポジティブな要因とみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2018.11.28～2019.5.27)

### ■当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

また、当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いました。

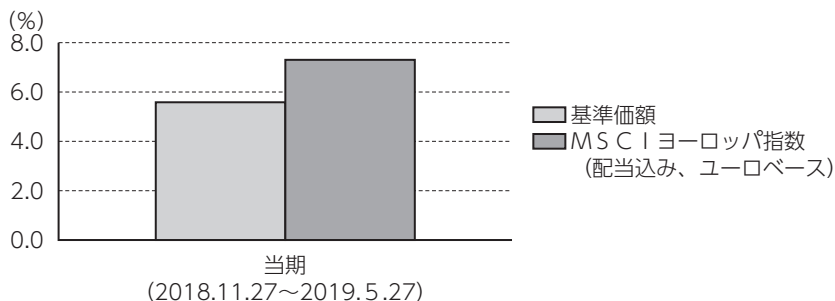
### ■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、グローバルに事業を展開し強い競争力を持つ銘柄を中心に、より不確実な経済環境においても安定した成長を遂げているヘルスケアセクターや生活必需品セクターを高位に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



## 分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年11月28日 ～2019年5月27日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	502

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

### ■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

英国のEU（欧州連合）離脱問題や米中通商協議、欧州経済の減速などが懸念材料ではあるものの、ECB（欧州中央銀行）による緩和的な金融政策を背景とするユーロ安に支えられ、欧州の輸出企業の収益環境は堅調に推移するとみています。また、魅力的なバリュエーションも、中長期的な欧州株式市場の支援材料になるとみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018.11.28~2019.5.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	82円	0.884%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,252円です。
（投 信 会 社）	(40)	(0.428)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(40)	(0.428)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.026	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(2)	(0.026)	
有 価 証 券 取 引 税	5	0.050	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(5)	(0.050)	
そ の 他 費 用	10	0.111	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(9)	(0.097)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(1)	(0.012)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	99	1.071	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年11月28日から2019年5月27日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	8,927	7,300	11,563	9,800

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年11月28日から2019年5月27日まで)

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	184,146千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	240,387千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.76

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	174,355	171,719	147,369

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月27日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	147,369	98.3
コール・ローン等、その他	2,481	1.7
投資信託財産総額	149,851	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月27日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=139.37円、1スイス・フラン=109.24円、1デンマーク・クローネ=16.43円、1ノルウェー・クローネ=12.60円、1スウェーデン・クローネ=11.48円、1ユーロ=122.67円です。

(注3) ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(241,891千円)の投資信託財産総額(245,330千円)に対する比率は、98.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	294,492,857円
コール・ローン等	1,482,078
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	147,369,499
未収入金	145,641,280
(B) 負債	146,352,698
未払金	145,041,010
未払信託報酬	1,297,060
その他未払費用	14,628
(C) 純資産総額(A - B)	148,140,159
元本	154,806,786
次期繰越損益金	△ 6,666,627
(D) 受益権総口数	154,806,786口
1万口当り基準価額(C / D)	9,569円

\* 期首における元本額は163,296,087円、当作成期間中における追加設定元本額は584,563円、同解約元本額は9,073,864円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,569円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,666,627円です。

## ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

### ■損益の状況

当期 自2018年11月28日 至2019年5月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 319円
受取利息	5
支払利息	△ 324
(B) 有価証券売買損益	9,135,714
売買益	14,080,325
売買損	△ 4,944,611
(C) 信託報酬等	△ 1,311,691
(D) 当期損益金(A + B + C)	7,823,704
(E) 前期繰越損益金	△ 12,165,061
(F) 追加信託差損益金	△ 2,325,270
(配当等相当額)	( 76,691)
(売買損益相当額)	(△ 2,401,961)
(G) 合計(D + E + F)	△ 6,666,627
次期繰越損益金(G)	△ 6,666,627
追加信託差損益金	△ 2,325,270
(配当等相当額)	( 76,691)
(売買損益相当額)	(△ 2,401,961)
分配準備積立金	7,699,209
繰越損益金	△ 12,040,566

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

### ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,941,240円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	76,691
(d) 分配準備積立金	5,757,969
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	7,775,900
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	7,775,900
(h) 受益権総口数	154,806.786口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先 物率 比	純資 産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
4期末(2017年5月29日)	円 8,671	円 0	% 21.9	9,530	% 21.4	% 98.1	% -	百万円 209
5期末(2017年11月27日)	8,973	0	3.5	10,184	6.9	97.6	-	210
6期末(2018年5月28日)	8,968	0	△ 0.1	10,145	△ 0.4	98.8	-	187
7期末(2018年11月27日)	7,965	0	△11.2	9,475	△ 6.6	97.5	-	107
8期末(2019年5月27日)	8,043	0	1.0	9,696	2.3	95.9	-	97

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

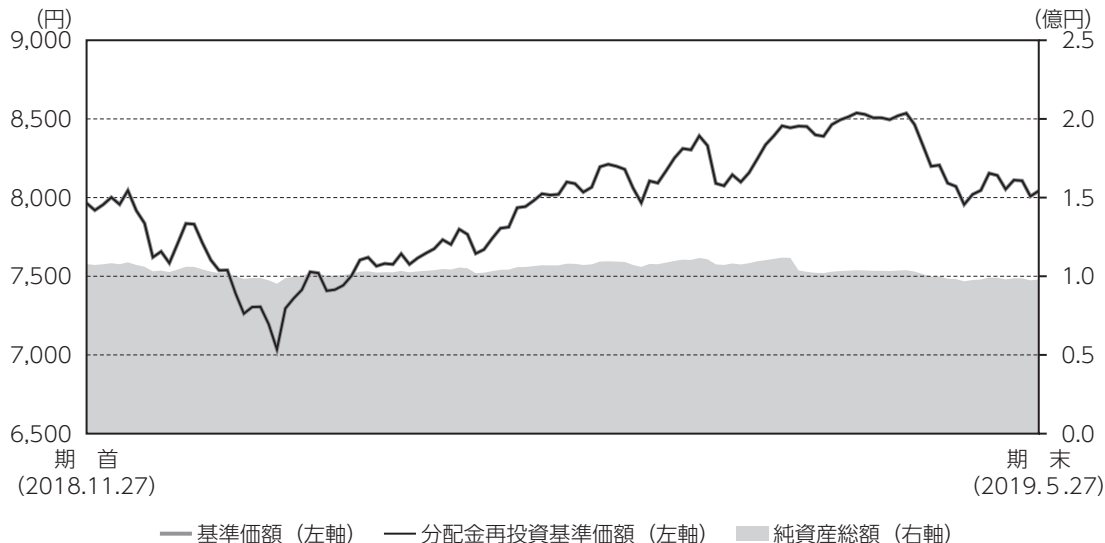
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：7,965円

期末：8,043円（分配金0円）

騰落率：1.0%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。米国の利上げ休止観測や米中通商協議の進展への期待、ECB（欧州中央銀行）による金融緩和縮小路線の見直し期待などを背景に、欧州株式市況が上昇したことが主なプラス要因となりました。一方で、欧州や米国の景気後退懸念などを受けた市場のリスク回避姿勢の高まりから、欧州主要通貨が円に対して下落したことはマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比
	円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2018年11月27日	7,965	% -	9,475	% -	% 97.5	% -
11月末	8,002	0.5	9,511	0.4	97.5	-
12月末	7,196	△9.7	8,610	△9.1	96.1	-
2019年 1 月末	7,647	△4.0	9,218	△2.7	95.2	-
2 月末	8,035	0.9	9,680	2.2	96.9	-
3 月末	8,158	2.4	9,712	2.5	95.5	-
4 月末	8,464	6.3	10,097	6.6	95.8	-
(期末) 2019年 5 月27日	8,043	1.0	9,696	2.3	95.9	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018.11.28～2019.5.27)

### ■ 欧州株式市況

欧州株式市況は上昇しました。

欧州株式市況は、当作成期首より、中国大手通信機器メーカー幹部がカナダで拘束されたことを受けて米中関係悪化への懸念が高まったことや、欧州の景気減速が懸念されたことから、下落して始まりしました。2019年1月は、米国の利上げ休止観測や米中通商協議の進展への期待などから上昇しました。2月は、米中通商協議の進展期待やECB（欧州中央銀行）による金融緩和縮小路線の見直し期待などを背景に、堅調に推移しました。3月から4月にかけては、英国のEU（欧州連合）離脱期限の延長などを好感し、上昇基調となりました。当作成期末にかけては、米中通商協議の先行き不透明感や英国のEU離脱を巡る懸念から下落しました。

### ■ 為替相場

欧州主要通貨は対円で下落しました。

欧州主要通貨は、当作成期首より、米国の景気後退懸念などを受けた市場のリスク回避姿勢の高まりから円買い圧力が強まる中で、対円で下落して始まりました。2019年1月には、ECB（欧州中央銀行）が慎重な景気見通しを示したことなどからユーロが対円で下落した一方、英ポンドは英国の合意なきEU（欧州連合）離脱懸念の後退などから対円で上昇しました。2月は、米中関係の改善期待などからリスク回避姿勢が後退する中で、欧州主要通貨は対円で上昇しました。3月は、欧州の景気減速懸念などを背景に、欧州主要通貨は円に対して下落しました。4月以降は、欧州の景気減速懸念の高まりや米中通商協議の先行き不透明感などから、欧州主要通貨は円に対して下落基調となり、当作成期末を迎えました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■ 当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

### ■ ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

インフレ率が低位にとどまり世界的な景気回復が続く中、グローバル市場で強い競争力を持つ欧州企業にとって収益機会は拡大していると考えています。企業によるさまざまな投資の増加や、ユーロ安の進展もポジティブな要因とみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2018.11.28～2019.5.27)

## ■当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

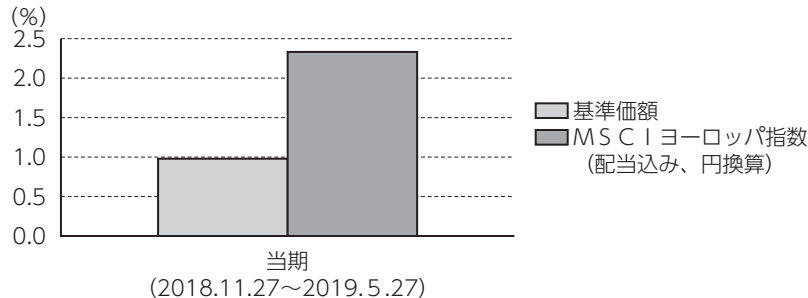
## ■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、グローバルに事業を展開し強い競争力を持つ銘柄を中心に、より不確実な経済環境においても安定した成長を遂げているヘルスケアセクターや生活必需品セクターを高位に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



## 分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年11月28日 ～2019年5月27日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	344

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

### ■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

英国のEU（欧州連合）離脱問題や米中通商協議、欧州経済の減速などが懸念材料ではあるものの、ECB（欧州中央銀行）による緩和的な金融政策を背景とするユーロ安に支えられ、欧州の輸出企業の収益環境は堅調に推移するとみています。また、魅力的なバリュエーションも、中長期的な欧州株式市場の支援材料になるとみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。



## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2018.11.28~2019.5.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	70円	0.883%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,953円です。
（投 信 会 社）	(34)	(0.428)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(34)	(0.428)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.026	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(2)	(0.026)	
有 価 証 券 取 引 税	4	0.049	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(4)	(0.049)	
そ の 他 費 用	8	0.102	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(8)	(0.095)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	84	1.060	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジなし）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2018年11月28日から2019年5月27日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	-	-	13,810	12,200

（注）単位未満は切捨て。

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2018年11月28日から2019年5月27日まで）

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	184,146千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	240,387千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.76

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	127,823	114,012	97,845

（注）単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2019年5月27日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	97,845	99.0
コール・ローン等、その他	974	1.0
投資信託財産総額	98,819	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月27日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=139.37円、1スイス・フラン=109.24円、1デンマーク・クローネ=16.43円、1ノルウェー・クローネ=12.60円、1スウェーデン・クローネ=11.48円、1ユーロ=122.67円です。

（注3）ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（241,891千円）の投資信託財産総額（245,330千円）に対する比率は、98.6%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	98,819,501円
コール・ローン等	874,180
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	97,845,321
未収入金	100,000
(B) 負債	920,198
未払信託報酬	917,495
その他未払費用	2,703
(C) 純資産総額(A - B)	97,899,303
元本	121,721,263
次期繰越損益金	△ 23,821,960
(D) 受益権総口数	121,721,263□
1万口当り基準価額(C / D)	8,043円

\* 期首における元本額は135,323,937円、当作成期中における追加設定元本額は290,012円、同解約元本額は13,892,686円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,043円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は23,821,960円です。

■損益の状況

当期 自2018年11月28日 至2019年5月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 62円
受取利息	1
支払利息	△ 63
(B) 有価証券売買損益	1,872,910
売買益	2,450,078
売買損	△ 577,168
(C) 信託報酬等	△ 920,198
(D) 当期損益金(A + B + C)	952,650
(E) 前期繰越損益金	△20,337,746
(F) 追加信託差損益金	△ 4,436,864
(配当等相当額)	( 444,886)
(売買損益相当額)	(△ 4,881,750)
(G) 合計(D + E + F)	△23,821,960
次期繰越損益金(G)	△23,821,960
追加信託差損益金	△ 4,436,864
(配当等相当額)	( 444,886)
(売買損益相当額)	(△ 4,881,750)
分配準備積立金	3,746,537
繰越損益金	△23,131,633

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	767,445円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	444,886
(d) 分配準備積立金	2,979,092
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	4,191,423
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	4,191,423
(h) 受益権総口数	121,721,263口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

# ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

## 運用報告書 第8期（決算日 2019年5月27日）

（作成対象期間 2018年11月28日～2019年5月27日）

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）（以下「欧州の取引所上場等」といいます。）の株式等（以下「欧州の株式等」といいます。） ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）を含みます。
株式組入制限	無制限

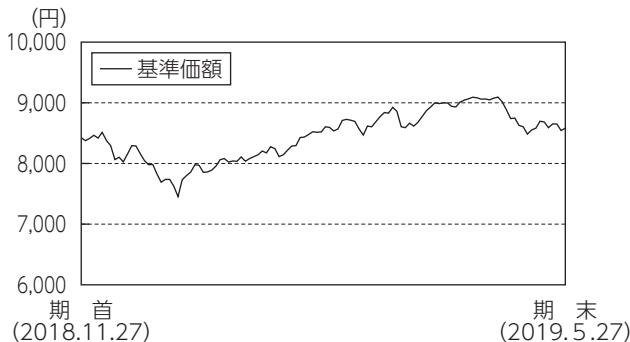
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率		株 式 先 物 率	
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%	%	%
(期首)2018年11月27日	8,424	—	9,475	—	97.6	—	—	—
11月末	8,465	0.5	9,511	0.4	97.6	—	—	—
12月末	7,622	△9.5	8,610	△9.1	96.1	—	—	—
2019年1月末	8,113	△3.7	9,218	△2.7	95.2	—	—	—
2月末	8,537	1.3	9,680	2.2	97.0	—	—	—
3月末	8,679	3.0	9,712	2.5	95.5	—	—	—
4月末	9,018	7.1	10,097	6.6	95.8	—	—	—
(期末)2019年5月27日	8,582	1.9	9,696	2.3	96.0	—	—	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,424円 期末：8,582円 騰落率：1.9%

【基準価額の主な変動要因】

欧州株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。米国の利上げ休止観測や米中通商協議の進展への期待、ECB(欧州中央銀行)による金融緩和縮小路線の見直し期待などを背景に、欧州株式市況が上昇したことが主なプラス要因となりました。一方で、欧州や米国の景気後退懸念などを受けた市場のリスク回避姿勢の高まりから、欧州主要通貨が円に対して下落したことはマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、当作成期首より上昇しました。

欧州株式市況は、当作成期首より、中国大手通信機器メーカー幹部がカナダで拘束されたことを受けて米中関係悪化への懸念が高まったことや、欧州の景気減速が懸念されたことから、下落して始

まりました。2019年1月は、米国の利上げ休止観測や米中通商協議の進展への期待などから上昇しました。2月は、米中通商協議の進展期待やECB(欧州中央銀行)による金融緩和縮小路線の見直し期待などを背景に、堅調に推移しました。3月から4月にかけては、英国のEU(欧州連合)離脱期限の延長などを好感し、上昇基調となりました。当作成期末にかけては、米中通商協議の先行き不透明感や英国のEU離脱を巡る懸念から下落しました。

○為替相場

欧州主要通貨は対円で下落しました。

欧州主要通貨は、当作成期首より、米国の景気後退懸念などを受けた市場のリスク回避姿勢の高まりから円買い圧力が強まる中で、対円で下落して始まりました。2019年1月には、ECB(欧州中央銀行)が慎重な景気見通しを示したことなどからユーロが対円で下落した一方、英ポンドは英国の合意なきEU(欧州連合)離脱懸念の後退などから対円で上昇しました。2月は、米中関係の改善期待などからリスク回避姿勢が後退する中で、欧州主要通貨は対円で上昇しました。3月は、欧州の景気減速懸念などを背景に、欧州主要通貨は円に対して下落しました。4月以降は、欧州の景気減速懸念の高まりや米中通商協議の先行き不透明感などから、欧州主要通貨は円に対して下落基調となり、当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

インフレ率が低位にとどまり世界的な景気回復が続く中、グローバル市場で強い競争力を持つ欧州企業にとって収益機会が拡大していると考えています。企業によるさまざまな投資の増加や、ユーロ安の進展もポジティブな要因とみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見直しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、グローバルに事業を展開し強い競争力を持つ銘柄を中心に、より確実な経済環境においても安定した成長を遂げているヘルスケアセクターや生活必需品セクターを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドの当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)を掲載しております。

《今後の運用方針》

英国のEU(欧州連合)離脱問題や米中通商協議、欧州経済の減速などが懸念材料ではあるものの、ECB(欧州中央銀行)による緩和的な金融政策を背景とするユーロ安に支えられ、欧州の輸出企業の収益環境は堅調に推移するとみています。また、魅力的なバリュエーションも、中長期的な欧州株式市場の支援材料になるとみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見直しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行う方針です。

# ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

## ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	2円 ( 2)
有価証券取引税 (株式)	4 ( 4)
その他費用 (保管費用) (その他)	9 ( 8) ( 0)
合計	15

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

### 株 式

(2018年11月28日から2019年5月27日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	イギリス	百株	千イギリス・ポンド	百株	千イギリス・ポンド
		210.8 ( - )	88 ( - )	46	64
	スイス	百株	千スイス・フラン	百株	千スイス・フラン
		8.15 ( 3.06)	186 ( - )	7.25	170
デンマーク	百株	千デンマーク・クローネ	百株	千デンマーク・クローネ	
	- ( - )	- ( - )	33.9	1,059	
ノルウェー	百株	千ノルウェー・クローネ	百株	千ノルウェー・クローネ	
	28.5 ( - )	347 ( - )	-	-	
国	スウェーデン	百株	千スウェーデン・クローネ	百株	千スウェーデン・クローネ
		76.3 ( - )	1,042 ( - )	12.4	302

## ■主要な売買銘柄

### 株 式

(2018年11月28日から2019年5月27日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN (スイス)		0.38	11,206	29,490	NOVO NORDISK A/S-B (デンマーク)		1.78	9,338	5,246
SANOPI (フランス)		0.85	8,192	9,638	GALAPAGOS NV (ベルギー)		0.6	7,832	13,053
UNILEVER NV-CVA (オランダ)		0.79	4,982	6,306	LONZA GROUP AG-REG (スイス)		0.235	7,485	31,851
ALFA LAVAL AB (スウェーデン)		1.84	4,475	2,432	LEGRAND SA (フランス)		0.94	6,991	7,437
EPIROC AB-A (スウェーデン)		4.19	4,470	1,067	DIASORIN SPA (イタリア)		0.54	5,919	10,962
KONGSBERG GRUPPEN ASA (ノルウェー)		2.85	4,381	1,537	STABILUS SA (ルクセンブルグ)		0.97	5,706	5,883
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG (ドイツ)		0.44	4,033	9,167	TKH GROUP NV-DUTCH CERT (オランダ)		0.76	4,046	5,324
KERING (フランス)		0.075	3,820	50,937	RENAULT SA (フランス)		0.56	3,925	7,009
SIEMENS HEALTHINEERS AG (ドイツ)		0.84	3,695	4,398	FISCHER (GEORG)-REG (スイス)		0.04	3,824	95,611
NOVARTIS AG-REG (スイス)		0.37	3,633	9,821	ESSITY AKTIEBOLAG-B (スウェーデン)		1.24	3,665	2,955

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ユーロ (アイルランド)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		2.5 ( - )	7 ( - )	-	-
	ユーロ (オランダ)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		7.9 ( - )	39 ( - )	7.6	32
	ユーロ (ベルギー)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		0.6 ( - )	3 ( - )	6	62
	ユーロ (ルクセンブルグ)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		2.6 ( - )	10 ( - )	9.7	45
ユーロ (フランス)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	12.55 ( - )	144 ( - )	18.05	131	
ユーロ (ドイツ)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	13.6 ( - )	70 (△ 0)	8	55	
ユーロ (スペイン)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	7.2 ( - )	6 ( - )	-	-	
ユーロ (イタリア)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	- ( - )	- ( - )	5.4	47	
ユーロ (フィンランド)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	- ( - )	- ( - )	5.6	28	
国	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		46.95 ( - )	282 (△ 0)	60.35	404

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表  
外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千円		
BAE SYSTEMS PLC	74.4	52.6	23	3,299	資本財・サービス
MILROSE INDUSTRIES PLC	-	120	20	2,828	資本財・サービス
QINETIQ GROUP PLC	-	75	22	3,167	資本財・サービス
SOPHOS GROUP PLC	20	20	8	1,131	情報技術
DIAGEO PLC	16.1	13.8	46	6,440	生活必需品
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	6.1	8.7	55	7,775	生活必需品
ASTRAZENECA PLC	12.8	12.5	76	10,607	ヘルスケア
ASHTREAD GROUP PLC	18.7	11.7	22	3,201	資本財・サービス
IMPERIAL BRANDS PLC	17.4	17.4	35	4,968	生活必需品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	17.8	17.8	53	7,403	生活必需品
COMPASS GROUP PLC	20.9	19.5	35	4,935	一般消費財・サービス
イギリス・ボンド 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	204.2 9銘柄	369 11銘柄	400 55,760	<22.7%>
(スイス)	百株	百株	千円		
DORMAKABA HOLDING AG	-	0.4	27	2,984	資本財・サービス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	-	3.8	103	11,257	ヘルスケア
NESTLE SA-REG	19.3	17.4	172	18,817	生活必需品
FISCHER (GEORG)-REG	0.15	-	-	-	資本財・サービス
AMS AG	2	2	7	783	情報技術
ALCON INC	-	3.06	18	1,967	ヘルスケア
NOVARTIS AG-REG	12.5	14	122	13,343	ヘルスケア
STRAUMANN HOLDING AG-REG	0.9	0.5	41	4,560	ヘルスケア
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	4.6	4.6	17	1,868	情報技術
LOZNA GROUP AG-REG	2.35	-	-	-	ヘルスケア
スイス・フラン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	41.8 7銘柄	45.76 8銘柄	508 55,584	<22.7%>
(デンマーク)	百株	百株	千円		
NOVO NORDISK A/S-B	17.8	-	-	-	ヘルスケア
PANDORA A/S	3.9	-	-	-	一般消費財・サービス
GENMAB A/S	4	2.1	256	4,221	ヘルスケア
AMBU A/S-B	24	13.7	147	2,420	ヘルスケア
デンマーク・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	49.7 4銘柄	15.8 2銘柄	404 6,642	<2.7%>
(ノルウェー)	百株	百株	千円		
KONGSBERG GRUPPEN ASA	-	28.5	346	4,363	資本財・サービス
ノルウェー・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	- 1銘柄	28.5 1銘柄	346 4,363	<1.8%>
(スウェーデン)	百株	百株	千円		
SECURITAS AB-B SHS	-	16	258	2,969	資本財・サービス
ALFA LAVAL AB	-	18.4	375	4,307	資本財・サービス
ESSITY AKTIEBOLAG-B	20.1	7.7	220	2,527	生活必需品
EPIROC AB-A	-	41.9	387	4,451	資本財・サービス
スウェーデン・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	20.1 1銘柄	84 4銘柄	1,241 14,254	<5.8%>
ユーロ (アイルランド)	百株	百株	千ユーロ	千円	
CRH PLC	6.4	8.9	25	3,086	素材
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	6.4 1銘柄	8.9 1銘柄	25 3,086	<1.3%>
ユーロ (オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
UNILEVER NV-CVA	8.4	16.3	89	10,949	生活必需品
TKH GROUP NV-DUTCH CERT	7.6	-	-	-	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	16 2銘柄	16.3 1銘柄	89 10,949	<4.5%>

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ (ベルギー)	百株	百株	千ユーロ	千円	
GALAPAGOS NV	6	-	-	-	ヘルスケア
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	4.8	5.4	39	4,870	生活必需品
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	10.8 2銘柄	5.4 1銘柄	39 4,870	<2.0%>
ユーロ (ルクセンブルグ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
STABILUS SA	9.5	2.4	9	1,181	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	9.5 1銘柄	2.4 1銘柄	9 1,181	<0.5%>
ユーロ (フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
KERING	-	0.4	19	2,368	一般消費財・サービス
DANONE	5.3	6.2	44	5,460	生活必需品
LEGRAND SA	9.4	-	-	-	資本財・サービス
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	2.15	2.05	68	8,462	一般消費財・サービス
ACCOR SA	14.27	14.27	48	5,942	一般消費財・サービス
CAPGEMINI SE	4.8	4.5	46	5,707	情報技術
VALEO SA	9.8	9.7	25	3,097	一般消費財・サービス
DASSAULT AVIATION SA	-	0.2	23	2,926	資本財・サービス
RENAULT SA	12.2	6.6	32	4,046	一般消費財・サービス
SAFARI	-	8.5	63	7,836	ヘルスケア
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	57.92 7銘柄	52.42 9銘柄	373 45,850	<18.7%>
ユーロ (ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
SIEMENS AG-REG	4.1	3.4	35	4,388	資本財・サービス
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	-	4.4	27	3,425	一般消費財・サービス
SAP SE	6.1	6.1	69	8,502	情報技術
SIEMENS HEALTHINEERS AG	-	7.2	25	3,184	ヘルスケア
DAWLER AG-REGISTERED SHARES	11	8.3	39	4,829	一般消費財・サービス
INFINEON TECHNOLOGIES AG	11.4	11.4	18	2,290	情報技術
KRONES AG	2.6	-	-	-	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	35.2 5銘柄	40.8 6銘柄	217 26,621	<10.9%>
ユーロ (スペイン)	百株	百株	千ユーロ	千円	
MELIA HOTELS INTERNATIONAL	12.7	19.9	16	1,987	一般消費財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	12.7 1銘柄	19.9 1銘柄	16 1,987	<0.8%>
ユーロ (イタリア)	百株	百株	千ユーロ	千円	
DIASORIN SPA	5.4	-	-	-	ヘルスケア
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	5.4 1銘柄	- -	- -	<->
ユーロ (フィンランド)	百株	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ	77	77	34	4,225	情報技術
KONE OYJ-B	5.6	-	-	-	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	82.6 2銘柄	77 1銘柄	34 4,225	<1.7%>
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	236.52 22銘柄	223.12 21銘柄	805 98,771	<40.3%>
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	552.32 43銘柄	766.18 47銘柄	- 235,376	<96.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

## ■投資信託財産の構成

2019年5月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	235,376	95.9
コール・ローン等、その他	9,953	4.1
投資信託財産総額	245,330	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月27日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=139.37円、1スイス・フラン=109.24円、1デンマーク・クローネ=16.43円、1ノルウェー・クローネ=12.60円、1スウェーデン・クローネ=11.48円、1ユーロ=122.67円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(241,891千円)の投資信託財産総額(245,330千円)に対する比率は、98.6%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月27日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>245,330,124円</b>
コール・ローン等	9,382,085
株式(評価額)	235,376,762
未収配当金	571,277
<b>(B) 負債</b>	<b>110,800</b>
未払解約金	100,000
その他未払費用	10,800
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>245,219,324</b>
元本	285,731,556
次期繰越損益金	△ 40,512,232
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>285,731,556口</b>
1万口当り基準価額(C / D)	<b>8,582円</b>

\* 期首における元本額は302,178,814円、当作成期間中における追加設定元本額は8,927,434円、同解約元本額は25,374,692円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジあり)171,719,296円、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジなし)114,012,260円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,582円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は40,512,232円です。

## ■損益の状況

当期 自2018年11月28日 至2019年5月27日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>3,879,459円</b>
受取配当金	3,879,817
受取利息	420
支払利息	△ 778
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>1,739,404</b>
売買益	23,508,207
売買損	△21,768,803
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 253,448</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>5,365,415</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△47,624,905</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>3,374,692</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 1,627,434</b>
<b>(H) 合計(D + E + F + G)</b>	<b>△40,512,232</b>
次期繰越損益金(H)	△40,512,232

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。